

第5分科会 ソフトウェアテスト 活動報告

主査 : 奥村 有紀子 (有限会社デバッグ工学研究所)
副主査 : 秋山 浩一 (富士ゼロックス株式会社)
堀田 文明 (有限会社デバッグ工学研究所)
研究員 : 青木 滋 (NTT データシステム技術株式会社)
稲葉 新 (日本電気株式会社)
尾崎 直弘 (富士通九州ネットワークテクノロジーズ株式会社)
佐藤 佳延 (株式会社キャノン IT ソリューションズ)
豊福 暁久 (株式会社リンクレア)
南雲 博人 (株式会社ニコンシステム)
古庄 一磨 (キャノンファインテック株式会社)
松尾 修 (株式会社インテック)

1. 概要

本分科会は、テストの基礎を学びながらテストのさまざまな技術を習得し、テストの現場を改善する力を身につけることを目的とした。そこで年間の活動を、テスト技術の習得と、現場での改善施策の研究という2つのステージに分けて行った。これにより後半の改善施策の研究では、共通したスキル基盤での活動が可能となった。また、各研究員の抱える問題を題材にして研究を進め、それに対し個別指導することで、より現場に役立つ改善を行うとともに、改善手法を身につけることが可能となった。

2. 前半：テストの基礎技術の取得（講義，演習）

主査・副主査や外部講師による、テストの基礎やテスト技法の講義を受講。基本となるテストの考え方やテスト技法を講義で学び、演習を通じ理解度を高めた。

回	開催日	内容	講師
1	5月11日	テストの基礎，同値分割，境界値分析	秋山(副)，奥村(主)
2	6月15日	組み合わせ，デシジョンテーブル	奥村(主)，堀田(副)
3	7月19～ 20日(合宿)	CFD	堀田(副)
		マインドマップを用いたテスト観点抽出	鈴木三紀夫(外)
臨時	9月21日	直交表，HAYST法，PICT，状態遷移 テストツールおよびデモ	秋山(副) 湯本剛(外)

3. 後半：現場での改善施策の研究

前半で学んだことを踏まえ、研究員が抱える業務の問題に対し、各自で解決するための研究を行った。共通する部分については2チームに分かれて研究を進め、成果を報告書形式の論文としてまとめた。